

## 祝 辞

本日ここに、新居浜工業高等専門学校創立50周年記念式典が盛大に挙行されますことを心よりお慶び申し上げます。

新居浜工業高等専門学校は、中堅技術者の育成に対する産業界からの強い要請に応じて、昭和37年に我が国最初の国立高等専門学校のうちの1校として創設されました。その後平成4年には全国に先駆けて、より専門的な教育研究と高度な専門技術の習得を目的とした2年間の専攻科を設置され、産業における技術の急速な高度化の中で社会の要請に応じてこられました。

この間、ものづくり実践教育の充実、創造性の開発に重点を置いた問題解決型グループ学習の積極的な導入や、地域と連携したプロジェクト型教育活動の展開、IT技術を活用した自学自習の学習環境整備など、教育内容・方法の充実を図られると共に、学科の改組や、各種教育支援センターの設置などの、教育研究組織の充実にも努められるなど、自主的・自律的改革に不断に取り組まれ、各界へ多くの優れた人材を輩出してこられました。

これまで多くの困難や課題を乗り越え、創立50周年の佳き日を迎えられるしたのは、鈴木校長をはじめとする歴代の校長、教職員の皆様、高専を支援してこられた数多くの皆様の御尽力の賜物であり、関係各位のこれまでの御貢献に心から敬意を表します。

近年の社会経済環境の変化や知識・技術の高度化に伴い、5年一貫の実践的専門教育を行う高等専門学校への期待はますます高まっており、文部科学省も高等専門学校の更なる発展のため必要な支援に努め、将来の我が国を担う実践的・創造的技術者の育成に一層力を注いでいきたいと考えています。

新居浜工業高等専門学校におかれましては、創立50年という区切りを迎え、開校以来の理念である『知恵・行動力・信頼』に示す、未来を切り拓く知恵と、たゆまず努力する行動力を持ち、社会から信頼される優れた専門人材の育成に一層努められることを強く期待しております。

結びに、本日御臨席の皆様におかれましても、引き続き新居浜工業高等専門学校に対する御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新居浜工業高等専門学校のますますの発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成24年4月21日

文部科学大臣 平野 博文